

市政を チエック

疑問・質問

6月定例会



梅木良照
議員



村上常雄
議員

- ①大洲市づくり
- ②情報管理
- ③訴訟問題
- ④山鳥坂ダム進捗状況
- ⑤林業振興



福積章男
議員

- ①洪水調整効果
- ②市道の整備及びネーミング
- ③環境問題



宇都宮宗康
議員

- ①非正規職員の待遇改善
- ②幼稚園における3年保育の実施
- ③大洲市政における営業活動
- ④美しい自然の保全
- ⑤各種団体の育成
- ⑥憲法96条改正論議
- ⑦う船・屋形船の船だまり



榎田和美
議員

- ①市民の健康
- ②子育て支援
- ③教育環境
- ④防災・減災対策



大野立志
議員

- ①「アベノミクス」に対する市長の見解
- ②公共施設とインフラの老朽化対策
- ③職員提案制度と成果主義
- ④循環バス「ぐるりんおおず」
- ⑤補助金対象のシルバー人材センター
- ⑥介護保険制度と24時間地域巡回型サービス

- ①地域防災
- ②地域経済
- ③請負業者選定
- ④2017年愛媛国体
- ⑤国保税の引き下げ
- ⑥地域の元気臨時交付金の活用
- ⑦体育協会の監査



梅木加津子
議員

各種団体の育成

問

財政状況も落ちつき始めた今、必要な団体への支援のあり方を再検討する考えはありませんか。

答

各地域のコミュニティー

団体を初め、各種団体

の皆様方の活動については、少子・高齢化、過疎化が進む中において重要な役割を担っています。

各種団体等の育成につい

ては、市としても重要な課題であると捉えており、運営面、また助成金、補助金による財政支援等により、十分とは言えませんが側面からのお手伝いをさせてい

ただいています。

各種団体への補助金を含めた支援、育成のあり方の全体的な見直しについては、平成27年度から5年度間の第3期の行政改革大綱等を策定する予定としています。そこで、その中で前回の補助金の見直しと同じように市民の有識者で組織する大洲市補助金等審査会などの御意見を踏まえ、財政状況を勘案しながら検討していくたいと考えています。

なお、真に必要な団体、個々の事案については、それまでに所管課の考え方を聞きながら、状況に応じ再検討させていただく考えです。また、見直しに当たっては、今後のまちづくりや地域自治を進めていく上において、各種団体の存在とその活動は欠かすことはできないことから、それぞれの活動に支障が生じることのないよう、配慮していきたいと考

えています。

シイタケ生産振興

問 生産者の販売価格は生産原価を下回る状況で

